

大和高田市立地適正化計画（素案）に対する市民意見の募集結果について

1 意見募集の概要

政策等の題名	大和高田市立地適正化計画（素案）
政策等の案の公表の日	2019年1月15日（火）
意見提出期間	2019年1月15日（火）～2019年2月12日（火）【必着】
市民への周知方法	大和高田市役所、市内公共施設、ホームページ

2 結果の概要

提出された意見は、次のとおりです。

意見数（意見提出者数）	8人
電子メール	1人
ファクシミリ	0人
郵送	0人
直接提出	7人

3 提出意見の内容

パブリックコメントで提出された意見等の内容とそれに対する市の考え方は、次のとおりです。

区 分	意見の考慮の結果	件 数
A	意見を踏まえ、反映したもの	0件
B	意見の趣旨が、既に反映されているもの	3件
C	今後の検討のために参考とするもの	6件
D	その他（市政に対する意見・質問など）	5件
	不明瞭・無効な意見	3件
	合 計	17件

(具体的な内容)

(1) 誘導区域について

No.	意見の内容 (要旨)	区分	市の考え方
1	<p>この計画は、大都市集中を避け、地方の過疎化を抑えるための地方創生の考えに逆行しており、市の中心部に集中させ、周辺部は過疎化になってもよいというように思われる。むしろ中心部より周辺部を創生していくような施策が必要ではないか。</p> <p>主要駅周辺を誘導区域にしているが、主要駅ではない松塚駅、JR 五位堂駅周辺 (500m 以内程度)、尺土駅の北西部 (西代の西端) は誘導区域に指定し、開発しやすいようにすべきである。</p>	C	<p>本計画は、今後の人口減少を見据え、効率的・計画的な行政運営を行っていくために、公共交通の利便性の高い中心部に、長期的な視点で居住や一定の都市機能を緩やかに誘導していく制度です。</p> <p>一方で、本市の特性として、市街化調整区域には区域指定が設定されており多くの市民の方が居住されています。居住されている地域の生活環境は維持しながら、郊外部における新たな一定規模以上の住宅地の開発や、人口・都市機能等を中心部から郊外部への流出を抑制し、緩やかに中心部へ誘導を図っていくことを考えています。</p>

(2) 誘導施設・誘導施策について

No.	意見の内容 (要旨)	区分	市の考え方
2	<p>都市・大手銀行が少なく、勤務地が大阪等であれば勤務地で口座を作り、給料・退職金・年金などの指定口座が勤務地主体となってしまうので、駅周辺に大手銀行を設置してはどうか。</p>	B	<p>本計画において、銀行等の金融機関を誘導施設に設定し、主要3駅周辺に設定した都市機能誘導区域内での既存銀行の維持及び立地の誘導を図っていきます。</p>
3	<p>空き家の持ち主が誰なのかを特定できないことを防ぐために、相続の手続きを簡略・義務化する必要があるのではないか。</p> <p>また、一定年数の間、固定資産税が払われていない土地を国のものにする等、法律を変えることが根本の問題の解決につながるのではないか。</p>	C	<p>空き家の適正管理・有効活用の推進に向け、国等の動向や法整備に注視していきたいと考えます。</p>

No.	意見の内容（要旨）	区分	市の考え方
4	<p>P47 “5－3 都市機能誘導施策・居住誘導施策（案）の設定”の“公共交通の充実”について、“既設の民間バス路線の維持”とあるが、大和高田市単独での実現は難しいので、広域連携や県との共同で維持する方策を考えるべき。</p>	B	<p>公共交通の維持等については、広域的な視点が必要となります。本市の立地適正化計画は、県が策定する「奈良県地域公共交通網形成計画（H28.3策定）」に即したものとなっております。</p> <p>今後も、関係機関・部署との連携を図りながら、公共交通の維持・充実等に向け、各種施策・取組を推進していきます。</p>
5	<p>P47 “5－3 都市機能誘導施策・居住誘導施策（案）の設定”の“公共交通の充実”について、“コミュニティバスの運行の維持・向上”とあるが、都市機能誘導区域に設定される地区で、高田市駅、JR 高田市駅、近鉄高田市駅をバス一台で結ぶ環状路線を作るべき。それ以外の地域から乗り入れる路線を作るべきである。現コミュニティバス路線は、利便性が悪く、便数が少ない。現コミュニティバス路線で、重複して走る部分をなくすことで、上記は実現可能だと思う。</p>	B	<p>関係機関・部署との連携を図りながら、公共交通の維持・充実等に向け、各種施策・取組を推進していきます。</p>
6	<p>人気アニメ・ドラマの聖地化をする。</p> <p>TV 番組 cool「2.5次元のせかい」で放送されていたように、人気アニメ・ドラマとタイアップして、多くの観光客に来てもらうようにする。商店街の活性化に繋がる。</p>	C	<p>観光客の増加や商店街の活性化を図るために何の手法が有効化かを探るべく、今回頂いたご意見も参考にしながら関係部署と検討して参りたいと考えております。</p>
7	<p>中心市街地の活性化のための提案として、空き家（町屋）を一部改造し、有効利用にて人を集める。空き家の所有者の理解を経て、市民や近隣市町からや民泊などから高田市に住所を移す。住所を移すことが不可であるなら、日々高田へ通い集まる事で、空洞化地区での公的・私的な施設の利用活用を目指すものとする。</p>	C	<p>空き家の適正管理・有効活用の推進に向け、今回頂いたご意見は、関係部署と情報を共有し、今後の市政の参考とさせていただきます。</p>
8	<p>現在のコミュニティバスよりも小さなバスを運行させる。（狭い道の運行や手を挙げれば乗車できるような）</p>	C	<p>コミュニティバスの利便性向上を図るための具体的な手法については、必要に応じて関係部署と検討を進めて参りたいと考えております。</p>

(3) 目標値について

No.	意見の内容（要旨）	区分	市の考え方
9	目標値の設定について、現状維持を目標にしてしまうとマイナスになる。現状の2倍を目標値にするべきではないか。	C	全国的に人口減少が確実であるなか、人口密度や公共交通の利用者数等の目標値を現在値以上に設定することは、将来の都市の実態と大きく乖離している可能性があるため、現状を踏まえた目標値としております。 今後、本計画の施策等の効果を見極めながら、次回の計画見直しに合わせ目標値を検討致します。

(4) その他

No.	意見の内容（要旨）	区分	市の考え方
10	P51“参考資料1 上位・関連計画”の将来都市像について、これまでどおり歴史的財産を大切にすることも大事だが、新しい物を創っても良いと思う。我が国は、かつて工業で発展をしてきたが、現在は観光立国となっており、大和高田市も同じではないか。恐竜博物館を観光施設として建設することや、主要3駅を出かける駅ではなく、人が集まる駅という発想は、将来都市像の4つのテーマに沿っていると思う。	D	今回頂いたご意見は、本計画（素案）への意見として含めませんが、市政に対する貴重な意見として、関係部署と情報の共有を図ります。
11	右折信号が少なく、高齢の運転者が右折できずに渋滞になったり、無理に右折しようとして事故になったりするので、右折信号の設置をお願いしたい。	D	今回頂いたご意見は、本計画（素案）への意見として含めませんが、市政に対する貴重な意見として、関係機関・部署と情報の共有を図ります。
12	子どもが自転車の練習をできるようなグラウンドや、裸足でかけまわれるような芝生の公園、遊具があって一日中楽しめるような子どものための公園を作ってほしい。 遊具については、グラウンドの金網にバスケットボールのゴールボードを取り付けたり、壁にサッカーゴールの絵を描いたり、タイヤを半分埋めて跳び箱代わりにしたり、工夫すれば費用をかけずに実現できるのではないかと。	D	今回頂いたご意見は、本計画（素案）への意見として含めませんが、市政に対する貴重な意見として、関係機関・部署と情報の共有を図ります。

No.	意見の内容（要旨）	区分	市の考え方
13	<p>赤ちゃんや子どもと接する機会が少ないことが、子育てへの不安を大きくしているのではないかと。企業が20代、50代（定年間近の人）を対象に、赤ちゃんのおむつの変え方やミルクの作り方などを研修として行えば、少子化や虐待問題の解決につながるのではないかと。</p> <p>女性の高齢者は、孫の面倒をよく見るが、その間男性の高齢者は、家族からはじかれてしまっている。子育てを人生経験が豊富で、余裕のある男性の高齢者が行えば、いい子に育つと思う。また、おむつの変え方やミルクの作り方などは、介護にもつながる。</p>	D	<p>今回頂いたご意見は、本計画（素案）への意見として含めませんが、市政に対する貴重な意見として、関係機関・部署と情報の共有を図ります。</p>
14	<p>川や土手、街中にごみをポイ捨てする人から罰金を取る。町内会やボランティアで定期的にごみを拾うようにする。</p> <p>街中がきれいになれば、犯罪率が下がると言われている。“安全できれいな街”が住みたい街であると思う。</p>	D	<p>今回頂いたご意見は、本計画（素案）への意見として含めませんが、市政に対する貴重な意見として、関係部署と情報の共有を図ります。</p>